

平成28年度 学校評価（年度末評価）集計結果

秋田県立稲川支援学校

■評価者 小学部（13名）、中学部（13名）、高等部（20名）、計46名

■評価期間 平成28年9月1日～平成28年1月13日

■評価尺度
 A：よくできている。（強くそのとおりだと思う。）
 B：大体できている。（まあまあそのとおりだと思う。）
 C：あまりできていない。（一部見直しが必要だ。）
 D：できていない。（問題がある。改善を要する。）
 *：わからない。評価しにくい。

■評価結果

【◎高評価：特にA評価者が多かった項目（前期比較：19項目アップ）】

		※昨年度	8項目
↑ No. 1	学校経営目標、方針等	(A評価 30/46)	
↑ No. 2	年次計画立案、実践	(A評価 26/46)	
	No. 4 教育資料等	(A評価 25/46)	
↑ No.10	チームティーチング	(A評価 24/46)	
↑ No.11	外部人材の活用	(A評価 28/46)	
↑ No.12	地域の教育力、魅力的な学習活動	(A評価 31/46)	
↑ No.15	生徒指導体制整備	(A評価 24/46)	
↑ No.20	積極的な進路開拓	(A評価 26/46)	
↑ No.21	進路関係機関との連携	(A評価 27/46)	
↑ No.22	進路情報、進路相談	(A評価 25/46)	
↑ No.27	授業研究、授業改善	(A評価 26/46)	
↑ No.28	研究会、研究研修会	(A評価 28/46)	
	No.31 センターの機能の活用	(A評価 31/46)	
↑ No.33	防災対策	(A評価 29/46)	
↑ No.34	施設設備の点検	(A評価 30/46)	
↑ No.36	スクールバス運行	(A評価 25/46)	
↑ No.37	適切な会計処理	(A評価 33/46)	
↑ No.42	明るく働きやすい職場	(A評価 33/46)	
↑ No.43	教育公務員の自覚	(A評価 29/46)	
↑ No.45	報告・連絡・相談	(A評価 30/46)	

↑（後期）評価アップ指標

【検討事項】

※A+ Bの割合が80%台

●0項目

（平成27年度年度末評価）

● No.13 小・中・高等学校との交流及

【A評価数値から見る今後の努力項目】（A評価20人以下として）

▲2教育課程	(No.5～8)	▲7研究・研修	(No.29)
▲3学習指導	(No.9、14)	▲9安全管理	(No.38)
▲4生徒指導	(No.16)	▲10保健管理	(No.39～41)
▲6保護者連携	(No.23)		

平成28年度(中間)

平成28年度(年度末)

○高評価 ▲要分析(※▲は前期比減) ●要検討 ★検討意見

	評価項目	指標	評価者数(名)					A+Bの割合(%)			
			A	B	C	D	*	全体	小	中	高
1	学校経営	1 学校の実態に即した学校教育目標や経営の方針、本年度の重点事項が設定されている。	24	22	0	0	0	100	100	100	100
			30	16	0	0	0	100	100	100	100
		2 「稲川支援学学校教育プラン」に基づいた年次計画が立案され、実践されている。	24	22	0	0	0	100	100	100	100
			26	20	0	0	0	100	100	100	100
3 分掌部・委員会や主任制等の組織作りが適切であり、機能している。	19	27	0	0	0	100	100	100	100		
	22	24	0	0	0	100	100	100	100		
4 教育資料や諸表簿等の管理・運用が適切になされている。	25	21	0	0	0	100	100	100	100		
	25	21	0	0	0	100	100	100	100		
<p>★学部内で授業実践を見合い改善につなげる。 担任と学部主事等複数による「教育計画」の検討と作成 学習指導要領の指導内容に基づく指導</p>											
2	教育課程	5 児童生徒の一人一人の障害や発達段階、特性に応じた教育課程の編成がなされている。 ▲	9	37	0	0	0	100	100	100	100
			19	27	0	0	0	100	100	100	100
		6 「個別の指導計画」「個別の支援計画」が活用されている。 ▲	13	33	0	0	0	100	100	100	100
			13	33	0	0	0	100	100	100	100
		7 児童生徒の実態や目標を見据えた学校行事が計画されている。 ▲	7	39	0	0	0	100	100	100	100
			18	27	1	0	0	98	92	100	100
		8 キャリア教育や職業教育を視点とした指導内容、指導方法の検討や見直しが行われている。 ▲	16	30	0	0	0	100	100	100	100
			17	29	0	0	0	100	100	100	100
<p>7. 学校行事については、どうしても突発的なものが加わってくるので、今まで以上に対象者を分散するなどして対応していく必要がある。 ★参加の仕方を検討していく。 ★学部間で調整を図りながら、子どもの実態に応じた活動内容・時間・グループ等を十分に吟味して計画を立てる。</p>											
3	学習指導	9 児童生徒の実態に即した学習指導が行われている。 ▲	15	31	0	0	0	98	100	92	100
			19	27	0	0	0	100	100	100	100
		ティームティーチングを生かした学習	19	27	0	0	0	100	100	100	100

		10	指導が行われている。	24	22	0	0	0	100	100	100	100
		11	外部人材の活用が指導に活かされている。	21	24	0	0	0	100	100	100	100
				28	18	0	0	0	100	100	100	100
		12	地域の教育力を活用した魅力的な学習活動が展開されている。	22	24	0	0	0	100	100	100	100
				31	15	0	0	0	100	100	100	100
		13	小中学校・高等学校との交流及び共同学習が計画的に行われている。	16	30	0	0	0	100	100	100	100
21	24			0	0	1	98	100	100	95		
14	評価と改善を図り、充実した授業実践に努めている。 ▲	9	37	0	0	0	100	100	100	100		
		19	27	0	0	0	100	100	100	100		

9. 児童生徒ひとりひとり応じた支援や学習がなされていることを日々感じます。
- 1 2. 地域と一緒に取り組む活動が多く児童生徒のよい経験の場となっている。
〃 学校と地域との連携が丁寧に行われ、信頼や理解も得られている。
- 1 3. 稲川中学校と直接関わり合えるような機会が増えればよい。 ●
〃 稲川中学校との交流及び共同学習の部分が深まるとよい。
★稲川中学校とも話し合い内容を検討する。
- 1 4 ★授業改善に授業のVTR視聴を活用する。

4	生徒指導	15	教職員全体で生徒指導に取り組む体制が整備されている。	18	28	0	0	0	100	100	100	100
				24	22	0	0	0	100	100	100	100
		16	豊かな人間関係づくりや規範意識を育てるための指導に努めている。 ▲	15	31	0	0	0	100	100	100	100
				19	27	0	0	0	100	100	100	100
		17	児童生徒の情報交換が行われ、教師間での共通理解が図られている。 ※ ▲	25	21	0	0	0	100	100	100	100
				19	27	0	0	0	100	100	100	100
		18	登下校指導、交通安全教室、防犯教室等、児童生徒への安全指導がなされている。 ※ ▲	27	19	0	0	0	100	100	100	100
				22	24	0	0	0	100	100	100	100

- 1 5. やむをえない事情で、小プレールームで学習しているが、廊下を歩くときの生徒等の話し声が大きいと感じます。配慮してもらえたらありがたいです。 ●
〃 何か起きたときに対応が早く、的確な指示をいただけるので、安心して働ける。
- 1 6 ▲「ルールを守る」という言葉を足して、イメージしやすくする。
- 1 7 ▲児童生徒を語る会などの全校研修が前期に多かったためかと考える。
- 1 7. 特に会議や研修がなくても、様子が分かってありがたいです。
- 1 8 交通安全教室、防犯教室等が前期に集中したため印象が薄かったと思われる。学部集会等で呼びかけを多くしていきたい。

5	進路指導	19	教職員全体で進路指導に取り組む姿勢や体制が図られている。	10	36	0	0	0	100	100	100	100
				22	24	0	0	0	100	100	100	100

	20	積極的な進路開拓がなされている。	20	24	0	0	0	100	100	100	100
			26	19	0	0	1	98	92	100	100
	21	関係機関との連携が図られている。	23	23	0	0	0	100	100	100	100
			27	19	0	0	0	100	100	100	100
	22	進路情報の提供や進路相談が丁寧に行われている。	16	30	0	0	0	100	100	100	100
			25	21	0	0	0	100	100	100	100

21. 関係機関との連携が良く取れている。

- ★ハローワーク職員との連携がスムーズで実習訪問や雇用相談の際に同行していただいたことで就労に向けた手続きが非常にやりやすかった。(定期的にハローワーク、障害者就労・生活センターに出向く)
- ★「進路指導の指針」を年度当初に早めに出す。
- ★会社説明会、面接会に参加し情報を得る。

6	保護者との連携	23	保護者との連携が図られている。 ▲	15	31	0	0	0	100	100	100	100
				18	28	0	0	0	100	100	100	100
		24	保護者への情報発信に努めている。	22	24	0	0	0	100	100	100	100
				23	22	0	0	1	98	100	100	95
		25	PTA活動が活発に行われている。 ※ ▲	24	22	0	0	0	100	100	100	100
				21	25	0	0	0	98	91	100	100
		26	地域への情報発信に努めている。	15	30	0	0	0	100	100	100	100
				21	25	0	0	0	100	100	100	100

7	研究・ 研修	27	授業研究が計画的に実施され、魅力的な授業づくり、授業改善を推進している。	22	24	0	0	0	100	100	100	100
				26	20	0	0	0	100	100	100	100
		28	研究主題に即した研究会や校内研修会が計画的に設定されている。	21	25	0	0	0	100	100	100	100
				28	18	0	0	0	100	100	100	100
		29	日々の授業協議、他学部授業参加を通して、専門性や授業力の向上がなされている。 ▲	16	30	0	0	0	100	100	100	100
				18	28	0	0	0	100	100	100	100

- ★他学部の授業に参加しやすい体制を作る。

8	センター的機能	30	センター的機能の推進に向けて、校内の理解と協力が得られている。	17	29	0	0	0	98	100	100	94
				23	22	1	0	0	98	100	100	95

		31	地域の小・中学校等にセンター的機能が十分活用されている。	31	15	0	0	0	100	100	100	100
				31	15	0	0	0	100	100	100	100
		32	拡大支援部会、適宜の校内支援会議により、児童生徒への校内支援体制が図られている。	16	30	0	0	0	100	100	100	100
				21	25	0	0	0	100	100	100	100
9	安全管理	33	地震、火災等の災害に対する防災対策がなされている。	20	26	0	0	0	100	100	100	100
				29	17	0	0	0	100	100	100	100
		34	施設設備の点検が適切に行われている。	22	24	0	0	0	100	100	100	100
				30	16	0	0	0	100	100	100	100
		35	校内外の活動に際しての安全対策が十分図られている。	17	29	0	0	0	100	100	100	100
				22	23	1	0	0	98	95	100	100
		36	関係者間の連絡が適切に行われ、安全なスクールバス運行が行われている。	19	27	0	0	0	100	100	100	100
				25	21	0	0	0	100	100	100	100
		37	学校・学部・学級会計が適切に処理されている。	28	18	0	0	0	100	100	100	100
				33	13	0	0	0	100	100	100	100
		38	情報管理が適切になされている。	18	28	0	0	0	100	100	100	100
			▲	19	27	0	0	0	100	100	100	100
<p>35. 以前は、昼休みの過ごし方について「体育館で遊ぶ児童生徒の安全を見守るため、学級担任が一緒にいる」ということが約束されていたが、近年、その意識が薄くなったように感じる。様々な事情があってできないこともあるだろうが、小学部職員だけでは厳しい場合もある。今一度、確認できたらいいと思う。 ★今一度確認します。年度当初、必ず共通理解するように発信します。</p> <p>36. スクールバスの生徒の言動が安全運行に支障を来すのであれば、利用ができないことを保護に理解してもらう必要がある。● ★年度当初丁寧に規約を説明していく必要がある。</p> <p>// 乗降口で教師が引き渡す際に保護者が迎えに来るか確認することを徹底する。● ★年度当初に再度徹底していく。</p>												
10	保健管理	39	日常の健康観察や生活習慣（排泄、歯みがき、清潔等）の指導が適切に行われている。	18	28	0	0	0	98	100	92	100
			▲	18	28	0	0	0	100	100	100	100
		40	家庭や医療機関等との連携がなされている。	18	28	0	0	0	100	100	100	100
			▲	19	27	0	0	0	100	100	100	100
			安全で清潔な教育環境が整っている。	12	34	0	0	0	100	100	100	100

